

## 株式会社いび茶の里

岐阜県揖斐郡揖斐川町

<http://ibicha-tea.shop/>



### 店舗概要

創業年 2006年(平成18年)  
売場面積 10.0㎡(3.1坪)  
※販売コーナーのみ  
従業員 5.8人  
営業時間 10:00~17:00  
定休日 水曜日

### 商品構成

・茶 100.0%

### 経営理念

会社として利益を上げる事は大事な事であるが、それ以上に産地を守り多くの人に『いび茶』を知って頂けるようにするために他産地からの仕入れをせず、地元の農産物だけを専門で扱い、産地元詰、生産直売を一番にアピールすること。

お客様目線いわゆる主婦目線の商品アイテムを増やし、体の不自由な方でも来店しやすい店づくりを行っていく。

## 稀少な産地のお茶を女性の視点で販売

「いび茶の里」は岐阜県揖斐郡揖斐川町にある茶専門店で、従業員・経営をすべて女性でまかなっている。そもそもは、専業農家に嫁いだ現代表が嫁ぎ先で生産されていた日本茶に興味を抱いたのが始まり。地元の女性グループを立ち上げ地元産の日本茶「美濃いび茶」の販売店を茶工場の片隅のコンテナで始めた。目標年間1000万円の達成後に法人化。合同会社を経て、2015(平成27)年に株式会社へと発展し新店舗を構えた。

「美濃いび茶」は雪の土地柄で香りの高い茶が生産される。その茶の特徴と良さを知ってもらうために店舗にカフェを併設し、抹茶あんみつなどを提供。女性の視点から香りや味、淹れ方を説明しながら販売している。

仕入れている茶葉は、揖斐川町の桂茶生産組合で生産した物を中心に使用。同組合はGAPのなかでもより厳しい認証(アジアGAPno2)を取得していることから、安全性をアピールするほか、賞味期限を通常より短く設定するなど鮮度を重視している。

日本茶のほか、紅茶やフレーバーティなども商品化し、若い世代にもお茶に興味をもってもらえるような店づくりを、女性ならではの視点で行っている。